

事務事業名	広報ふじさわ発行費										担当課	部課名	企画政策部広報課			
												新部課名	広報シティプロモーション課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	細目	001	説明	01	課等の長	鳥原 利文	電話	2121

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 24 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市政への理解と市民参加による市政運営を図るため、市の施策や行事など、市民生活に必要な情報を「広報ふじさわ」を発行することにより提供する。						
対象	1. 個人	市民				435,121 人	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市市政情報提供及び広聴に関する規則						
事業実施内容	①「広報ふじさわ」を月2回発行 ②「点字版広報ふじさわ」、「声の広報ふじさわ」を月2回発行						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : (株)神奈川新聞総合サービスほか) (委託等内容 : 広報紙の編集, 梱包・配布, 点字版・声の広報の作成) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 69,935 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		報償費	168 千円	声の広報録音謝礼
		需用費	40,997 千円	広報ふじさわ印刷費ほか
		委託料	28,770 千円	広報紙編集等業務ほか
財源内訳	R2年度 支出済額 69,935 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 (広告料収入)	8,000 千円	
一般財源	61,935 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	2.20 人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00 人工
合計	2.20 人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00 人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	81,090	85,790	95,703	91,639			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	81,643	86,027	95,684	91,647			
	事業費(支出済額)	60,376	64,828	74,303	69,935			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	21,267	21,199	21,381	21,712			
	①常時勤務職員等の給与等	20,282	20,167	20,110	20,522			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	985	1,032	1,271	1,190			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-553	-237	19	-8			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-553	-237	19	-8			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	189.68	427,501	199.83	429,317	220.99	433,060	210.61	435,121

成果実績	指標名	広報ふじさわ発行部数	目標	—	単位	—	単位	—	単位	—	単位
	実績			3,919,200	単位部	3,919,200	単位部	3,919,200	単位部	3,919,200	単位部
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		広報ふじさわは、常時必要量を発行し確実に配布を行うものであるため、その性質上、目標値の設定ができない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				20.69		21.89		24.42		23.38	

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	幅広い世代に市政情報を発信できるよう、引き続き工夫が必要。
(2) 課題解決のための今後の取組	幅広い世代に市政情報を効果的に発信できるよう、紙面作りの研究を引き続き行うとともに、テレビやラジオなどとのメディアミックスを積極的に行う。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	広報ふじさわを通じて、市の施策や行事など、市民生活に必要な情報を幅広く周知することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	「広報ふじさわ」の発行は市の情報発信の中で最も重要な事業であり、今後も市民の市政への理解を深め、市民参加による円滑な市政運営を継続するため、紙面構成や紙面数等を工夫するなど質を損なうことなく費用対効果を高めたい。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
2	広報紙の発行	無	無	3	2
3	点字版広報ふじさわ・声の広報の発行	無	無	1	1
7	広報ふじさわプレゼントコーナー	無	無	3	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2021/8/4
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	CATV等視覚広報事業費										担当課	部課名	企画政策部広報課			
												新部課名	広報シティプロモーション課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	細目	001	説明	02	課等の長	鳥原 利文	電話	2121

1. 事業概要

事業開始年度	平成 4 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	ケーブルテレビなどを利用した映像による市広報番組を制作・放映する。 (市の施策や事業, 市内の出来事, 地域で活躍する人物等を広く市民に周知・紹介)						
対象	1. 個人	市民					435,121 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市市政情報提供及び広聴に関する規則						
事業実施内容	J:COM湘南・神奈川における市広報番組「ふじさわ情報ナビ」の制作・放映。※毎週月曜日に番組更新。 1日4回(9:00, 12:00, 20:00, 23:30)放映。 【番組内容】カラフルフジサワ(市の施策等や地域の魅力を紹介), ふじさわトピックス(事業等をニュース形式で紹介), ふじさわごはん(藤沢産の食材を使用した簡単なレシピ紹介)など						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : (株)ジェイコム湘南・神奈川ほか) (委託等内容 : 番組制作業務) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 52,795 千円	事業費節別内訳		主な事業内容	
		費目	支出済額(千円)		
		需用費	62 千円		消耗品
		委託料	52,733 千円	CATV放映広報番組制作委託 ほか	
財源内訳	R2年度 支出済額 52,795 千円	事業費節別財源内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
		費目	支出済額(千円)		
		分担金・負担金			
		使用料・手数料			
		国庫支出金			
		県支出金			
		その他(広告料収入)	25 千円		
		一般財源	52,770 千円		

	令和2年度
常時勤務職員※	1.40人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.40人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み,会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	83,656	65,166	65,914	66,607			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	84,008	65,317	65,902	66,612			
	事業費(支出済額)	70,474	51,826	52,296	52,795			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	13,534	13,491	13,606	13,817			
	①常時勤務職員等の給与等	12,907	12,834	12,797	13,059			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	627	657	809	758			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-352	-151	12	-5			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-352	-151	12	-5			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	195.69	427,501	151.79	429,317	152.21	433,060	153.08	435,121

成果実績	指標名	ふじさわ情報ナビ放送回数	目標	1,456	単位	1,456	単位	1,460	単位	1,456	単位	
			実績	1,456	回	1,456	回	1,460	回	1,456	回	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		57,456.04	44,756.87	45,146.58	45,746.57						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	番組を通して、市民に広く市政情報等を伝えるとともに、今後映像資料として活用できる番組構成とする必要がある。
(2) 課題解決のための今後の取組	番組内容をアーカイブに特化したコーナー編成をより行っていく。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市の施策や事業、市内の出来事、地域で活躍する人物等を広く市民に周知・紹介するための番組制作及び放映をしたことにより、視聴者に対し市の魅力や旬の情報を発信することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	必要に応じ番組編成の見直しを行うなど、限られた予算の中で市政情報をはじめ様々な情報を広く提供する。また、他の媒体やメディアを活用した番組提供方法の研究を行い、視聴機会の拡充を図る。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
8	CATV広報番組の制作	無	有	3	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2021/8/4
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	FM放送事業費										担当課	部課名	企画政策部広報課			
												新部課名	広報シティプロモーション課			
	予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	細目		001	説明	03	課等の長	鳥原 利文

1. 事業概要

事業開始年度	平成 8 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	FM放送を媒体として、市の広報番組を制作・放送(市の施策、事業、各種行事、地域の話題等を紹介)するほか、災害等緊急時には、細やかな災害情報を提供する。						
対象	1. 個人	市民					435,121 人
根拠法令等	条例(市)	藤沢市市政情報提供及び広聴に関する規則					
事業実施内容	レディオ湘南による市の情報提供の実施 ・30分番組「ハミングふじさわ」の制作(月曜日～金曜日 1日2回放送) ・5分番組「ハミングインフォメーション」の制作(1日3回放送) ・5分番組「ラジカルなび」の制作(月曜日～金曜日 1日2回放送) ・60分番組「特別番組」の制作(年5回放送)・緊急災害放送等試験放送の実施(毎月定期に1回) ・緊急災害時放送の実施(実績6回)						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 藤沢エフエム放送(株)) (委託等内容 : FM放送による市広報番組の制作・放送) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 45,949 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		委託料	45,949 千円	FM放送レディオ湘南による広報番組の制作・放送
財源内訳	R2年度 支出済額 45,949 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	45,949 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	0.90人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.90人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	54,612	55,213	55,319	54,827			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	54,838	55,310	55,311	54,831			
	事業費(支出済額)	46,138	46,638	46,564	45,949			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	8,700	8,672	8,747	8,882			
	①常時勤務職員等の給与等	8,297	8,250	8,227	8,395			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	403	422	520	487			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-226	-97	8	-4			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-226	-97	8	-4			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	127.75	427,501	128.61	429,317	127.74	433,060	126.00	435,121

成果実績	指標名	ハミングふじさわ・インフォメーション・ラジカルなび放送回数	目標	2,135	単位 回	2,135	単位 回	2,142	単位 回	2,135	単位 回	
		実績	2,135	単位 回	2,135	単位 回	2,142	単位 回	2,135	単位 回		
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		25,579.39	25,860.89	25,825.86	25,680.09						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> 難聴地区の解消を図る。 分庁舎移転を契機として、より迅速な情報発信が求められる。
(2) 課題解決のための今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、レディオ湘南公式アプリの認知度向上を図り、利用者数の増に繋げることによって、難聴地区対策及び聴取機会の拡大を図る。 防災部門など関係機関との連携・情報共有等をより密に行いながら、迅速かつ正確な情報発信に努める。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市の施策や行事など、市民生活に必要な情報を幅広く周知するとともに、コミュニティFM放送局の認知度向上を図ることができた。また、「防災」等をテーマとした特別番組の放送を行い、防災に関する情報発信と、レディオ湘南が災害時における有効な情報発信ツールの1つであることを知らせることができた。 レディオ湘南のスタジオが分庁舎へ移転となり、様々な情報を共有し、リアルタイムな情報収集・情報発信が可能となった。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	他の媒体やメディアを活用した番組提供方法の研究を行い、聴取機会の拡大を図る。 「職員一人ひとりが広報担当」の面から、分庁舎にスタジオがあることで情報発信の重要性・必要性を職員に再認識してもらう。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
9	FM放送番組の制作	無	有	3	2

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。
 ※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2021/8/4
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	ホームページ運営管理費										担当課	部課名	企画政策部広報課			
												新部課名	広報シティプロモーション課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	細目	001	説明	04	課等の長	鳥原 利文	電話	2121

1. 事業概要

事業開始年度	平成 8 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	ホームページを活用して市民等に役立つ市政情報を提供し、市政への理解と市民等への利便性の向上を図る。						
対象	1. 個人	市民				435,121 人	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市市政情報提供及び広聴に関する規則・藤沢市ホームページ運営管理規程						
事業実施内容	市民等に必要情報を市ホームページに早く正確に反映させる。 ・各ページの内容更新, 編集等 ・災害等緊急時の情報提供 ・ウェブアクセシビリティに配慮したページ管理, 音声読み上げ機能の提供						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : (公財)湘南産業振興財団ほか) (委託等内容 : ホームページ管理等) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 12,556 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		委託料	2,657 千円	インターネット活用業務, ホームページ用気象情報提供
		使用料及び賃借料	9,899 千円	ウェブサイト管理システム機器・ホームページ管理用端末ほか
財源内訳	R2年度 支出済額 12,556 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (広告料収入)	455 千円			
一般財源	12,101 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.00 人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00 人工
合計	1.00 人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00 人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	25,390	26,139	24,076	22,421			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	25,641	26,247	24,067	22,425			
	事業費(支出済額)	15,974	16,611	14,348	12,556			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	9,667	9,636	9,719	9,869			
	①常時勤務職員等の給与等	9,219	9,167	9,141	9,328			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	448	469	578	541			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-251	-108	9	-4			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-251	-108	9	-4			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	59.39	427,501	60.89	429,317	55.60	433,060	51.53	435,121

成果実績	指標名	ホームページアクセス数	目標	15,000,000	単位	15,000,000	単位	15,000,000	単位	15,000,000	単位	15,000,000
				PV		PV		PV		PV		PV
	実績	実績1	実績	14,867,935	単位	15,893,356	単位	18,722,981	単位	31,994,582	単位	31,994,582
				PV		PV		PV		PV		PV
数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由												
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			1.71	1.64	1.29	0.70						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	ホームページ利用者が目的の情報を取得し易くすること。
(2) 課題解決のための今後の取組	ホームページの 카테고리の整理や情報の整理を行う。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	ホームページを活用して、市の施策や行事など市民生活に必要な情報を幅広く周知するとともに、利用者がより見やすく、高齢者や障がい者等に十分配慮した情報提供を行うことができた。また、災害等有事の際に、ホームページにアクセスが急増した場合でも安定的な情報提供を行うことができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	ホームページの 카테고리の整理や情報の整理を進め、市民に分かりやすいホームページを目指す。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
11	ホームページの運用管理	無	有	2	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。
 ※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2021/8/4
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	広報活動関係費										担当課	部課名	企画政策部広報課			
												新部課名	広報シティプロモーション課			
	予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	細目		001	説明	06	課等の長	鳥原 利文

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 46 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	広報ふじさわホームページ及びスマートフォン版の作成, 広報板の管理, メールマガジンの配信など, 様々な媒体で市政情報を提供する。						
対象	1. 個人	市民				435,121	人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市市政情報提供及び広聴に関する規則						
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報ふじさわホームページ及びスマートフォン版の作成 ・広報板の管理 ・メールマガジンの配信 						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : (公財)湘南産業振興財団, (株)ファルコン) (委託等内容 : 広報ふじさわHP及びスマートフォン版作成, メールマガジン配信ほか) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金 (負担金 : 日本広報協会負担金) <input type="checkbox"/> その他 ()						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 10,918 千円	事業費節別内訳		主な事業内容	
		費目	支出済額 (千円)		
		役務費	286 千円		広報板撤去手数料
		委託料	5,413 千円		広報ふじさわホームページ・スマートフォン版の作成, メールマガジンの配信ほか
		使用料及び賃借料	4,782 千円		クリッピング使用料, パソコン等機器(SNS更新用)の賃貸借ほか
		負担金補助及び交付金	42 千円		日本広報協会年会費
その他	395 千円	旅費, 需用費			
財源内訳	R2年度 支出済額 10,918 千円	事業費節別財源内訳			
		費目	支出済額 (千円)		
		分担金・負担金			
		使用料・手数料			
		国庫支出金			
		県支出金			
その他 ()					
一般財源	10,918 千円				

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	1.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.00人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み, 会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	4.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	24,319	28,573	26,199	29,112			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	24,570	28,681	26,190	29,116			
	事業費(支出済額)	11,203	15,345	12,771	10,918			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	13,367	13,336	13,419	18,198			
	①常時勤務職員等の給与等	9,219	9,167	9,141	9,328			
	②会計年度任用職員の報酬等	3,700	3,700	3,700	8,329			
	③退職金相当額	448	469	578	541			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-251	-108	9	-4			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-251	-108	9	-4			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他 ()	0	0	0	0			
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	56.89	427,501	66.55	429,317	60.50	433,060	66.91	435,121

成果実績	指標名	メールマガジン登録者数	目標	24,500	単位	24,500	単位	25,000	単位	25,000	単位
			実績	24,411	人	24,924	人	25,080	人	24,606	人
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由										
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			996.23		1,146.41		1,044.62		1,183.13		

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	市政情報をより効果的に幅広い世代に発信できるよう、継続的な研究を要する。
(2) 課題解決のための今後の取組	他市状況の把握や新たなメディアの活用などについて、引き続き研究を行う。

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市の施策や行事など、市民生活に必要な情報を幅広く周知することにより、積極的な情報提供に寄与した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	様々な媒体を通じて市政情報を提供し、市民生活の利便性を高めるとともに市政への理解を高める。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等		
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度 I / リスク影響度 II

※リスク影響度 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク影響度 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2021/8/4
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	広報等配布交付金										担当課	部課名	企画政策部広報課			
												新部課名	広報シティプロモーション課			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	18	細目	001	説明	03	課等の長	鳥原 利文	電話	2121

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 33 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	広報ふじさわ等の配布に協力している自治会等に対して、その円滑な推進を図るため広報等配布交付金を交付する。						
対象	3. 団体	市内自治会・町内会			138,505	世帯	
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市市民組織奨励規則						
事業実施内容	広報配布に協力している自治会等に対して、広報等配布交付金を交付する。 (1世帯につき年額290円の広報等配布交付金を交付)						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (:) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 (:) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (交付金:自治会・町内会)						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R2年度 支出済額 40,167 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		負担金補助及び交付金	40,167 千円	広報等配布交付金
財源内訳	R2年度 支出済額 40,167 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
一般財源	40,167 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和2年度
常時勤務職員※	0.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.50人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
コスト 支出	行政費用 A	45,319	45,265	45,240	45,101			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	45,445	45,319	45,236	45,102			
	事業費(支出済額)	40,611	40,500	40,376	40,167			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	4,834	4,819	4,860	4,935			
	①常時勤務職員等の給与等	4,610	4,584	4,571	4,664			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	224	235	289	271			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-126	-54	4	-1			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-126	-54	4	-1			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ()	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	106.01	427,501	105.43	429,317	104.47	433,060	103.65	435,121

成果実績	指標名	広報等配布世帯数	目標	143,284	単位 世帯	143,635	単位 世帯	142,589	単位 世帯	142,519	単位 世帯	
			実績	140,037	単位 世帯	139,653	単位 世帯	139,225	単位 世帯	138,505	単位 世帯	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)			323.62		324.12		324.94		325.63		

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていく上での課題と課題解決の取組

(1) 令和2年度末時点の課題	特になし
(2) 課題解決のための今後の取組	特になし

6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	自治会等を通じて広報等の配布を行うことで、市の施策や行事など、市民生活に必要な情報を幅広く周知することができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	市民自治推進課で交付している市民組織交付金等との整合性を図りながら、市政情報を市民等に広く周知するため、今後もより多くの市民に円滑に広報ふじさわ等を配布できるよう、配布に協力している自治会等への交付金の交付を継続する。	

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク影響度Ⅰ	リスク影響度Ⅱ
12	市民組織交付金交付事務に関すること	無	有	3	1

※リスク影響度Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。

※リスク影響度Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	企画政策部	氏名	宮原 伸一	確認日	2021/8/4
----	-------	----	-------	-----	----------